

報道機関各位

令和5年(2022年)1月13日

News Release

函館市西部まちぐらしデザイン室次長
(都市建設部まちづくり景観課長)

第4回 函館西部まちぐらし共創サロンを開催します

さて、この度、「西部地区における共創のまち育て」をコンセプトに、地域住民をはじめ、市民やまちづくりに関わる参加者が西部地区の未来を考え共有し、語り合い、アイデアをカタチにする新たな取り組みとして「函館西部まちぐらし共創サロン」を開催いたします。今回は岩手県紫波町の企画総務部企画課長の鎌田千市氏を迎え、「公民連携」をテーマに開催いたします。

つきましては、取材・報道方につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年1月20日(金) 18:00～20:30
- 2 会 場 函館市地域交流まちづくりセンター(末広町4-19)
- 3 内 容 コーディネーター 公立はこだて未来大学 教授 田柳恵美子
(1) 基調講演「紫波町における公民連携について」
岩手県紫波町企画総務部企画課長 鎌田千市
(2) 新しい公民連携への課題と展望
函館市西部まちぐらしデザイン室 次長 溝江隆紀
株式会社函館西部まちづく Re-Design 代表取締役 北山 拓
(3) 函館の民間主導の公民連携事例から：シエスタ+muji
シエスタハコダテ統括責任者/Gスクエア センター長 岡本啓吾
無印良品・シエスタハコダテ コミュニティマネージャー 加瀬紋子
- 4 参加対象 西部地区に在住、在勤またはまちづくり活動を通じて西部地区と関わっている人

(参考) ホームページ <https://h-we-r.com/221215-2/>

【問合せ】函館市西部まちぐらしデザイン室
(都市建設部まちづくり景観課 21-3357)

函館西部地区ならではのまちぐらし

一緒に公民連携を考えよう！



第4回 函館西部まちぐらし共創サロン

令和5年1月20日(金) 18:00~20:30

函館市地域交流まちづくりセンター (末広町4-19)

コーディネーター：公立はこだて未来大学 教授 田柳 恵美子

■講話 「紫波町における公民連携について」

岩手県紫波町企画総務部企画課 課長 鎌田 千市



【鎌田千市 ご紹介】

2007年4月、東洋大学と協定を締結。JR紫波中央駅前の10年間塩漬けだった町有地10.7haの開発可能性調査がはじまり、同大学院公民連携専攻に教育派遣を命じられ、官側の担当者としてプロジェクトに関わる。町は、市民参加と市場調査を行い、2009年2月、公民連携基本計画を策定し、6月にオガール紫波(株)を設立し、民間主導型の公民連携「オガールプロジェクト」がスタートした。オガール・デザイン会議は建築やランドスケープ、デザインの専門家で構成され、金融、エコ、工務店、不動産、NPO、地域づくりといった分野の方々と一緒に、図書館や庁舎をはじめ、スポーツ施設や産地直売所、ホテル、保育園などを整備。暮らしの機能が詰まった官民複合開発は2017年に完了。エリアには年間104万人が訪れている。ライフワークとして関わってきた公民連携によるまちづくり「まち人 オガール」を紹介する。

■地元ゲスト・参加者とのディスカッション

■定員 40名(先着順) ■参加費 無料

■参加対象 西部地区に在住、在勤またはまちづくり活動を通じて西部地区と関わっている人

■お申し込み 下記申し込みフォームよりお申し込みください

<https://www.harp.lg.jp/98PbAxhr>



申し込みフォーム

主催 函館市 (株) はこだて西部まちづく Re-Design

協力 函館市西部地域振興協議会

【お問い合わせ】 函館西部まちぐらしデザイン室 TEL.0138-21-3357